
■ スペイン語の歌で発音矯正・リスニング力強化 カンターモス 第1回 ■

こんにちは。宮崎です！

今回は記念すべき第1回となるわけですが、
少し古い歌（2003年）ですが、メキシコ人、
フリエタ・ベネガスに登場してもらいましょう！

■ 本講座を实践頂くにあたっての注意事項：

・ 本講座ではスペイン語の歌を中心に扱いますので、
出来れば音質の良いスピーカー、ヘッドフォン等
使用頂くことをお勧め致します。

・ 本講座では YouTube 動画を用いて内容を実践して
頂きますので、必ずインターネットに接続出来る
環境で受講下さい（なお、動画のダウンロードは
法律で禁止されていますのでご注意下さい）。

・ 本講座では個人や企業といった第三者が YouTube
上にアップロードしている動画を活用致します。

このため、稀に動画が削除・変更されることが

ありますので、予めご了承下さい。

・万一動画が削除されている場合は恐れ入りますが
ご一報頂けますと幸いです。また、殆どのケースで
曲のタイトル（スペイン語）で YouTube を検索すると
別の動画を見つけることが出来ますのでご協力お願い致します。

■ 今回のアーティスト情報

・ Julieta Venega フリエタ・ベネガス

・ 出身地：アメリカ・カリフォルニア州

・ 国籍 メキシコ合衆国 / アメリカ合衆国

・ ジャンル：ラテン・ロック ポップ・ロック インディー・ポップ
フォーク・ロック オルタナティヴ・ロック

・ 活動時期：1987 年～現在

・ 公式サイト：

<https://www.julietavenegas.net/> - Header_wrapper

.....

フリエタ・ベネガスはメキシコとアメリカの
2つの国籍を持つシンガーソングライター、
女優、活動家で、今やラテン音楽のレジェンド
と言われ、世界で最も名の通ったラテン系の
アーティストの1人と言われています。

今回の講座で取り上げる「Andar conmigo」は
メキシコ、アメリカ、コロンビア、そして
ベネズエラで大ヒットとなり、メキシコの
ラジオチャートでは15週連続1位だったそうです。

スペインドラマ

「時間が過ぎれば：El tiempo que te doy」の中でも
使われていましたね。

今日は、その「Andar conmigo」を
取り上げてみましょう！

■ まずは「曲」を聴いてみよう！

Julieta Venegas — Andar conmigo

<https://www.youtube.com/watch?v=W3ORL0kDSgo>

*音が出ます。注意して下さい。

上記リンクを右クリックし、「新しいタブで開く」または「新しいウィンドウで開く」をクリックすると、テキストを開いたまま、別ページで動画を見ることが出来ます。

まずは数回、歌詞の意味などは分からなくても構わないので、そのまま自然体で歌を聴いてみましょう。

その時、以下の点について注意して聴いてみましょう：

1. 曲を聴いて、どんなイメージを持ったか？

Primera impresión 「第一印象」は大切です😊
あなたがこの曲を聴いて、どんなイメージを抱いたのか、どんな感情になったのか等を意識しながら聴いてみましょう。

2. スペイン語の「音」を意識して聴こう！

日本の歌と比べてどう違うのか？ 特に、スペイン語のリズム、強弱（抑揚）、アクセント等々、気になった点、印象に残った点を覚えておきましょう。

そのような「違い」に気付くことが発音矯正の第一歩となります。

3. スペイン語の「息遣い」や「子音」にも注目しよう！

「音」的な特徴と同様に、歌手の「息遣い」
「子音」に気を付けながら聴いてみましょう。
どこで息を強く吐いているのか、そして「子音」
(a/e/i/o/u といった母音以外の音) で
特徴的なものがないかも、注目してみましょう。

*尚、発音やリスニングに関する詳しい解説は
後程下に記載しますので、そちらを参考にしてみてください。

■ リスニング・ワークにチャレンジ！

では、ここからはリスニング・ワークに
チャレンジです。以下に歌詞を記載しますが、
部分的に空欄にしていますので、その空欄に
どんなスペイン語が当てはまるのか、曲を
聴きながら考えてみましょう。

勿論、現時点でスペルが分からなくても
大丈夫です。分からない時はカタカナで
書いても OK です。また、空欄の部分が
なんと言ってるか分からなくても OK です。
後で分かるようになれば、それで OK です。

しかも、これは勉強ではなく
遊びですから、パズルで遊ぶような感じ
でチャレンジしてみましょう(^^)

今回のワークでは、
最初から1分23秒までとします。

『Andar conmigo』

作詞作曲：

Coti Sorokin, Julieta Venegas

Hay tanto que quiero ()

Hay tanto que quiero ()

Ya podemos empezar ()

Cuéntame: ¿() por aquí?

No te asustes ()

Eso nunca puede estar así tan mal

Yo también () para darte

Y que sepas que ()

()

Dime si, tú quisieras andar conmigo oh, oh, oh

Cuéntame si quisieras andar conmigo oh, oh, oh

Dime si, tú quisieras andar conmigo oh, oh, oh

Cuéntame si quisieras andar conmigo oh, oh, oh

.....

■ 歌詞のスク립トを確認しよう！

さて、あなたはどれだけ聞き取ることが
出来たでしょうか？ 以下に、歌詞（全文）を
記載致しますので、答え合わせをしてみましょう。

Hay tanto que quiero contarte
Hay tanto que quiero saber de ti
Ya podemos empezar poco a poco
Cuéntame: ¿Qué te trae por aquí?

No te asustes de decirme la verdad
Eso nunca puede estar así tan mal
Yo también tengo secretos para darte
Y que sepas que ya no me sirven más
Hay tantos caminos por andar

Dime si, tú quisieras andar conmigo oh, oh, oh
Cuéntame si quisieras andar conmigo oh, oh, oh
Dime si, tú quisieras andar conmigo oh, oh, oh
Cuéntame si quisieras andar conmigo oh, oh, oh

Estoy ansiosa por soltarlo todo
Desde el principio hasta llegar al día de hoy
Una historia tengo en mí para entregarte
Una historia todavía sin final

Podríamos decirnos cualquier cosa
Incluso darnos para siempre un siempre no
Pero ahora frente a frente aquí sentados
Festejemos que la vida nos cruzó
Hay tantos caminos por andar

Dime si, tú quisieras andar conmigo oh, oh, oh
Cuéntame si quisieras andar conmigo oh, oh, oh
Dime si, tú quisieras andar conmigo oh, oh, oh
Cuéntame si quisieras andar conmigo oh, oh, oh

(Si quisieras andar conmigo)

(Si quisieras andar conmigo)

(Si quisieras andar conmigo)

(Si quisieras andar conmigo)

■ 歌詞の和訳と覚えるべき語句・表現！

*本講座はスペイン語学習が目的ですので、
敢えて芸術的な訳はせず、シンプルな訳と
します。また、意識も含まれますので
ご了承下さい。

Hay tanto que quiero contarte

「あなたに言いたいことが沢山ある」

Hay tanto que quiero～は「～したいことが沢山ある」
という表現ですね。quiero の後は動詞原型となるので、
contar「語る・話す」ですね。contarte なので、
「te=あなたに」ということですね。

Hay tanto que quiero saber de ti

「あなたのことを沢山知りたい」

saber de～は「～のを知る・知っている」
saber de ti なので「あなたのことについて知る」
先ほどの歌詞では「te」、ここでは「ti」ですが、
今は拘らず、そんな違いがある、という程度に
しておきましょう。

Ya podemos empezar poco a poco

「少しずつ始めていけばいいよ」

podemos empezar なので「(私たちは)始めることができる」
poder 「～出来る」の後ろは必ず動詞原型ですね。

スペイン語の特徴は、主語によって動詞の活用（動詞の語尾）が
変化する、ということですね。この講座では詳しくは触れませんが、
お手持ちの辞書で活用を確認しておきましょう。

poco a poco 「少しずつ・徐々に」という
大事な表現ですね。

ya は「もう既に」、或いは「直ぐに～する」
という意味ですが、ここでは敢えて訳しませんでした。

Cuéntame: ¿Qué te trae por aquí?

「なぜここにいるのか？教えて」

Cuéntame は命令形の表現で
「教えて」「話して」という意味ですね。

¿Qué te trae por aquí?

この表現は、そのまま覚えましょう。

「ここに何しに来たの？」という意味ですね。

No te asustes de decirme la verdad

「真実を話すことを恐れないで」

良い表現が多いですね(^ ^)

No te asustes de + 動詞原型「～することを恐れないで」

ただ、この場合は

No te asustes de decirme la verdad

「恐れずに私に本当のことを話して」とそのまま覚えれば良いです。

そのまま覚えて、そのまま会話でも使いましょう。

Eso nunca puede estar así tan mal

「それは決して悪いことじゃない」

これも、文法的理屈無しで、そのまま覚えましょう。

語学が苦手な人は、ここで、なんでここがこうなの

こんな意味になるんだ？と掘り下げてしまうのです...

nunca は no よりもさらに強い否定語ですね。

tan には元々は「こんなに」「そんなに」

という意味があります。

Yo también tengo secretos para darte

「私だってあなたに話す秘密がある」

también は「～もまた」、tengo は「持っている」ですね。
tengo secreto で「秘密がある」という表現です。

para+動詞原型、これもよく使う表現です。
「～するために」、darte なので「君に与える」
という感じですね。

Y que sepas que ya no me sirven más

「もう私にはこれ以上役に立たないって分かってるでしょ」

sepas は saber 「知る・知っている」の接続法活用ですね。
saber que～ 「～であることを知っている」
sirven の元々の形は servir ですね。servir という
動詞にはいろいろな意味があるのですが、
ここでは「役立つ」という意味ですね。

ya no me sirven なので「もう私の役には立たない」
「もう私には無意味だ」ということですね。

más は、ここでは「これ以上」という意味ですね。

Hay tantos caminos por andar

「歩むべき道は沢山ある」

はい、そのまま覚えましょう(^ ^)

Dime si, tú quisieras andar conmigo oh, oh, oh
Cuéntame si quisieras andar conmigo oh, oh, oh
「私と一緒に歩んで行きたいなら言ってよ」

「私と一緒に歩んで行きたいなら言ってよ」

Dime も Cuéntame も「私に言って」という命令形ですね。
よく、Dime la verdad「本当のこと言って・話して」
なんて言いますよね。

quisieras は、原型は querer「～したい」ですが、
querer の接続法過去形の活用ですね。後ろの動詞は
必ず原型になります。

少し文法的な話になってしまいますが、
実現性の低い内容の話をする時に
si + 接続法過去形の構文が使われます。

つまり、この歌では
「私とは共に生きていきたくないかもしれないけど...」
というような感じで言っているのです。

切ない気持ち、思いですね(^^)
andar は「歩く」、conmigo は「私と一緒に」ですね。

Estoy ansiosa por soltarlo todo

「全て解き放ちたいわ」

estoy ansiosa por + 動詞原型で「～したいと切望している」
という表現になります。男性が言うなら Estoy ansioso por と
なりますね。

スペイン語の特徴の1つ、男性形、女性形、ですね。
話を戻して、soltar「放つ・解放する」

soltarlo となっていますが、lo というのは、何のことでしょう。

「秘密」「(自分の中に)抱えているもの」でしょうか。

Desde el principio hasta llegar al día de hoy

「最初から今日のことまで」

Desde el principio hasta + 動詞原型 (または名詞)

「最初から～するまで」

llegar a～で「～に辿り着く・着く」、día de hoy「今日この日」
要するに「今日に至るまで」ということですね。

Una historia tengo en mí para entregarte

「私には(私の心の中には)あなたに伝えたいことがある」

historia「物語・歴史」

tengo en míは直訳だと「私の中にある」となりますが、

「心の中に抱えている」というニュアンスですよ。

entregarは「渡す」という意味ですが、

ここでは「伝える」と訳す方が自然です。

entregarteなので「あなたに伝える」ということですね。

Una historia todavía sin final

「まだ終わりのない物語を」

todavíaは「まだ～」という意味の語句で、

noを伴って否定的な意味で使われることが

多いですが、肯定的な意味で使われることもあります。

sinは「～なしの」「～なしで」

sin final なので「終わりのない」ということですね。

Podríamos decirnos cualquier cosa

「お互い何でも言い合うことが出来た」

これは、そのまま覚えましょう。

また、cualquier という語句は頻出ですから、
お手持ちの辞書で調べておきましょう。

decirnos の nos は「私たちに」ですね。
podríamos は poder 「出来る」の点過去（過去形）で
「私たち」の活用ですね。

Incluso darnos para siempre un siempre no

「“永遠にノー”ということさえも（言い合えた）」

incluso は「～さえも」という強調を表す語句です。
para siempre は「いつまでも」「永遠に」

いずれも会話において重要な語句ですね。

Pero ahora frente a frente aquí sentados

「でも、今ここに向かい合って座っている」

pero は「でも・しかし」という逆説の接続詞ですね。

frente a frente は「向かい合って」

似たような語句で cara a cara というのがあります。

aquí 「ここ・ここに・ここで」

sentado は sentar 「座る」、厳密には「座らせる」ですが、その sentar という動詞の現在分詞ですね。複数形なので sentados となっていますね。

Festejemos que la vida nos cruzó

「私たちの人生交わったことを祝福しよう」

festejar は辞書を引くと「（お祝いに）一席設ける」と記載されています。festejemos なので「（私たちは）一席設ける」ですね。

que という語句はいくつか役割があり、例えば、**【動詞+que】** という構文がよく使われます。

creo que～なら「～と思う」ということですね。

或いは、que 以降の内容で、que の前の名詞・内容を補足説明することも出来ます。

例) Voy a comprar un coche que es lujoso. 「豪華な車を1台買います」

cruzó は cruzar 「交わる」「交差する」の点過去（過去形）ですね。

nos cruzó なので、直訳すれば「私たちは交わった」ですね。

Hay tantos caminos por andar

「歩むべき道は沢山ある」

■ 歌詞と発音は、こうだ！

リスニングのワークで既に歌詞を確認していますが、
以下に、歌詞と発音を記載いたしますので、是非、
大きな声で歌ってみてください😊

Hay tanto que quiero contarte

アイ タント ケ キエロ コンタールテ

Hay tanto que quiero saber de ti

アイ タント ケ キエロ サベール デ ティ

Ya podemos empezar poco a poco

ジャ ポデーモス エンペサル ポコ ア ポコ

empezar は、通常は「エンペサール」と発音しますが、この歌では
「エンペサル」という感じで発音されていますね。「エンペサール」
と発音するとスムーズに歌えないですね。

Cuéntame: ¿Qué te trae por aquí?

クエンタメ ケ テ トラエ ポーラキ

por aquí は、会話の中では「ポル アキッ」という感じで発音されることが多
いです。

No te asustes de decirme la verdad

ノ テ アスステ デ デスィールメ ラ ベルダ

decirme 「デスィールメ」の最後の「メ」は微かに発音されていますね。

まともに発音すると、歌のリズムと少しずれてしまいそうですね。

Eso nunca puede estar así tan mal

エツソ ヌンカ プエデ スターラスィ タン マウ

estar は、最初の s「エス」の「エ」は殆ど発音されていません。

また、スペイン語ではリエゾン（リンキング）は殆どありませんが、
estar así tan mal の部分は「エスタール アスィー タン マウ」ではなく、
「スターラスィ タン マウ」という感じで歌っていますね。

Yo también tengo secretos para darte

ジョ タンビエン テンゴ セクレートス パラ ダールテ

Y que sepas que ya no me sirven más

イ ケ セーパス ケ ジャ ノー メ スィルベン マース

ya「ジャ」は弱く発音されていて、más「マス」は「マース」と伸ばす感じになっていますね。

Hay tantos caminos por andar

アイ タントス カミーノス ポランダール

por andar「ポル アンダール」も、「ポランダール」という感じです。

Dime si, tú quisieras andar conmigo oh, oh, oh

ディーメ スィ トゥ キスィエラス アンダール コンミィーゴ オー
オー オー

この部分は、意外とリズムに合わせて歌うのが難しくありませんか？
「アンダー」の前にワンテンポ間を置く感じで歌うと上手くいきますよ。

Cuéntame si quisieras andar conmigo oh, oh, oh

クエンターメ スイ キスイエラス アンダー コンミーゴ
オー オー オー

Dime si, tú quisieras andar conmigo oh, oh, oh

ディーメ スイ トゥ キスイエラス アンダー コンミーゴ
オー オー オー

Cuéntame si quisieras andar conmigo oh, oh, oh

クエンターメ スイ キスイエラス アンダー コンミーゴ
オー オー オー

Estoy ansiosa por soltarlo todo

エストイ アンスイオサ ポル ソルタールロ ア トード

por「ポル」の「ル」はまともに発音するよりは、付け足す感じで弱く発音すると、良い感じになります。

Desde el principio hasta llegar al día de hoy

デスデエル プリンスイーピオ アスタ ジェガール ア ディア デ
オーイ

Desde el の部分は、実際の会話でも「デスデ エル」と言うよりは「デスデエル」という感じで発音するネイティブが多いです。

llegar al の部分は「ジェガール アウ」の「ウ」は完全に飛ばされていますね😊

Una historia tengo en mí para entregarte

ウナ イストリア テンゴ エン ミ パラ エントレガールテ

en mí の部分は、弱く発音していますね。

Una historia todavía sin final

ウナ イストリア トダビーア スィン フィーナウ

Podríamos decirnos cualquier cosa

ポドリーアモス デスィールノス クアルキエル コーサ

Incluso darnos para siempre un siempre no

インクルーソ ダールノス パラ スィエンプレ ウン スィエンプレ ノー

Pero ahora frente a frente aquí sentados

ペロ アオーラ フレンテ ア フレンテ アキ センタードス

Festejemos que la vida nos cruzó

フェステヘーモス ケ ラ ビーダ ノス クルソー

cruzó は「クルソー」ですが、この歌では「クルーソー」と発音した方がいいかも知れません。

Hay tantos caminos por andar

アイ タントス カミーノス ポランダール

Dime si, tú quisieras andar conmigo oh, oh, oh

ディーメ スィ トゥ キスィエラス アンダール コンミイーゴ オー
オー オー

Cuéntame si quisieras andar conmigo oh, oh, oh

クエンターメ スイ キスイエラス アンダール コンミーゴ オー
オー オー

Dime si, tú quisieras andar conmigo oh, oh, oh

ディーメ スイ トウ キスイエラス アンダール コンミーゴ オー
オー オー

Cuéntame si quisieras andar conmigo oh, oh, oh

クエンターメ スイ キスイエラス アンダール コンミーゴ オー
オー オー

(Si quisieras andar conmigo)

(Si quisieras andar conmigo)

(Si quisieras andar conmigo)

(Si quisieras andar conmigo)

.....

はい。ということで、第1回の講座でした。

あなたが普段からスペイン語の音楽を聴いて
いるのであれば、それらの曲とは、また少し
リズムやノリが異なる曲だったかも知れませんね。

ただ、この歌は、特にスペイン語の初心者や

ビギナーの方にとっては、比較的歌い易い曲
ですから、是非、大きな声で何度も歌いましょう！

では、今日はここまで！
お疲れ様でした。